

わくわくボランティア

第72号

発行/海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL. 0584-55-2300 FAX. 0584-55-1990

ボランティア登録状況 (2月15日現在)
団体数 90団体(2,553人) 個人 60人 合計 2,613人

わたしのまちのボランティアさん

～南濃町手話サークル～

南濃町手話サークルは手話の向上を目的として平成9年から夜の部がスタートし、昨年より昼の部が立ち上がりました。会員は27名で、手話の学習会を月2回行い、毎回ろう者のご夫妻を招いて、一緒に楽しくサークルの仲間と手話を学んでいます。

障がい者スポーツ大会や長良川ふれあいマラソン、障がい者ふれあいコンサートなどのイベントのお手伝いをしたり、海津市文化祭に手話ソングの発表で参加しています。また、年1回の清掃活動もしています。



▲ 夜の部のサークルの皆さん

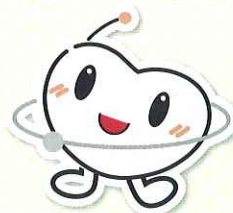


▲ 先生の動きに合わせて手話をします。

今後も障がい者の方との交流と支援をしていきたいと思えます。繰り返しながらの勉強ですので、いつでも入会が可能です。手話サークルの活動と一緒に参加してみたいと思われる方は、ボランティアセンター(☎55-2300)まで問い合わせください。

育てふくしの心

～福祉協力校活動紹介～



▲ まわりを見まわして安全に

▼ 高齢者を気づかって



1月25日・26日に西江小の4年生児童が福祉体験学習をしました。

初日には車いすの操作の仕方と介助の方法を学び、翌日の高齢者疑似体験では、高齢者の気持ちや身体的な変化を知ることができました。

どんな気持ちで介助すると喜ばれるのか、また、高齢者の気持ちに寄り添ってお話をするのが大切と感ずることができました。後日予定している施設訪問の時には、今回の体験を生かしてたくさんお話をしたいと感想が聞かれました。

市内の学校の取り組みを紹介するために

▶ 熱心に話し合いました。



福祉教育のあゆみ「ふれあい」の発刊に向け、各学校の福祉教育担当の先生に出席いただき、編集委員会が開催されました。

「ふれあい」は一年間の各学校での福祉教育の活動や取り組みを紹介するもので、今年で第6号の発刊となります。

この「ふれあい」は平成23年度の海津市社会福祉大会で配布の予定をしています。

ボランティア活動 保険加入のご案内

23年度加入受付中!

ボランティア活動中に「ケガをしてしまった! (させてしまった!)」という時のためにボランティア活動保険の加入をお勧めします。掛金や補償内容は下記のとおりで、海津市社協ではボランティア登録している方を対象に一人あたり200円の助成をしています。詳しくはボランティアセンターまでお問い合わせください。

補償金額・掛金

保険金の種類	Aプラン	Bプラン
死亡保険金	1,400万円	2,000万円
後遺障害保険金	1,400万円(限度額)	2,000万円(限度額)
入院時保険金日額	7,000円	11,000円
通院保険金日額	4,100円	6,370円
賠償責任保険金	5億円(限度額)	5億円(限度額)
年間保険料(自己負担)	280円(80円)	420円(220円)

保険金が支払われる主な例

(1) 傷害事故

ボランティアがボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故によりケガをした場合に保険金が支払われます。



(2) 賠償事故

ボランティアがボランティア活動中の偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物を壊したことにより法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金が支払われます。



あなたの特技・趣味を活かしてみませんか ～ボランティア募集～

市内の各施設にて右記のボランティアを募集しております。ご協力いただける方は、ボランティアセンター(☎55-2300)へご連絡ください。

喫茶ボランティア

休憩の時などに、コーヒーやお茶を出すお手伝いです。

シーツ交換ボランティア

ベッドのシーツ交換

心! すませば...

ボランティア活動の魅力は?さまざまな人との出会いがあり、共に支え合い、共に学びあうことができます。ボランティア活動を始めたい方や興味がある方は、一度ボランティアセンターまでお気軽にご相談ください。

インフォメーション

海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL 55-2300 FAX 55-1990 E-mail: info@kaizu-wel.jp